

石造物 (道標以外)

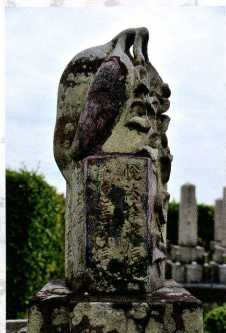
石造物について、みなさんから寄せられた質問の中で最も多かったのは？

A 最も多かった質問は、「それぞれの石造物に刻まれている文字が読めないので教えてください。併せてその意味も教えてください。」でした。それをもとに展示します。

クイズにアタック！

答えは左下

Q1 この碑はある作物をかたどっている。それは何？



嶋利兵衛碑 (大蓮寺境内)

Q3 昔、スモモは寺田の特産物だったの？



「寺田李発祥之地」碑 森澤昭夫氏蔵

石造物は不思議なことだらけ…？

Q2 〇の部分、読めるかな？



蚕碑 龍福寺蔵

Q4 荒見神社の鳥居は富野村出身の武士が奉納したもの？



荒見神社鳥居 荒見神社蔵 昭和50年代撮影

募集した人々を「市民学芸」と名づけ、一緒に石造物の所在確認作業や採採取をおこなって、今年で3年を迎えます。
今回の特別展では、これまで石造物に関する、市民の皆さんから寄せられた数多くの質問や情報について調査し、その成果をご紹介します。

道標

道標(どうひょう)って何？

A 道標は各方面の行き先などを示す標識です。

道標は「道しるべ」ともいい、道行く人や旅人などの便宜のため、各方面の行き先などを示し、道路脇や道の交差点になっている場所などに建てられています。道標は角柱が多いですが、石仏や供養塔などに方角や地名を入れたものもあります。

道標にはどんなことが刻まれているの？

市辺の道標で確認してみましょう。

A 市辺の道標には、名称・寄進者・年紀が刻まれています(下記参照)。

さらに、建立の目的や種子(梵字)などを刻んでいる道標もあります。

※裏面には文字や記号などないので、省略します。

【左側面】

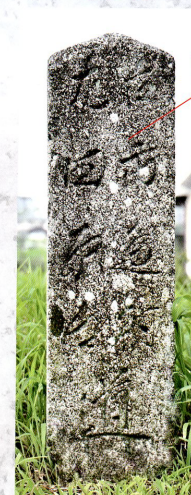


寄進者

建立にあたって、寄進した者を刻んでいます。ここではお寺の名前が記されています。

施主
欣浄寺

【正面】



名称

道の名称や地名などを示しています。ここでは、市辺村と田原郷を案内しています。

左 市
田 市
原 邊
郷 村
道

【右側面】



年紀

建立した年月日を刻んでいます。

天保十二子年二月建之